本セミナーでは、当事者の方を講師に招き、御自身の体験談を伺います。高次脳機能障害がどんなもので、どんなことに悩んだのか等、お話を聞く中で参加者の方の臨床や、周りの当事者の方への関わり方のヒントになれば幸いです。

高次脳機能障害支援事業

外部向け講習会

当事者が語る！
高次脳機能障害当事者にとって易怒性とはどのように感じられるものなのか？

易怒性への理解と共存、
現場スタッフはどのように
受け止めればいいのか



大切なのは
理解とサポート



「わかってほしい」「責められたくない」
そんな気持ちに寄りそってくれる人がいるだけで、
安心して過ごせるようになります。



受付期間：2026年10月1日(木)～11月25日(水)

講師 **鈴木大介**氏 すずきだいすけ



1973年千葉県生まれ。子供や女性、若者の貧困問題をテーマにした取材活動のルポライターだったが、2015年に脳梗塞を発症して高次脳機能障害当事者に。その後は高次脳機能障害者としての自身を取材した闘病記「脳が壊れた」「脳は回復する」（いずれも新潮社）や「脳コワさん支援ガイド」（医学書院・2020 日本医学ジャーナリスト協会賞大賞受賞）を出版。最新刊は「貧困と脳」。全国でも多くの講演実績がある。

開催概要はこちら

2026年12月2日（水）

17時～19時　現地・zoom開催

無料

入室可能時間	17時～
講演開始	17時30分～
終了予定時間	19時

お申し込みは
右のQRコードから！

会場：旭神経内科リハビリテーション病院
会場定員は50名まで　（先着順）

お問い合わせ　TEL：047-385-5566　担当：安島・内山